

令和3年度(2021年度)

管理事業名	自動車駐車場事業			総合計画の体系	大綱 6 政策 2 施策 4	都市形成 安全・快適な都市を支える基盤づくり 交通環境の整備
主な歳出 予算科目	一般会計	(款) 8	土木費	(項) 2	道路橋梁費	(目) 1 道路橋梁総務費
部局名	土木部	予算執行所属	総務交通室			
予算大事業名 自動車駐車場事業	上記以外の歳出予算科目及び予算大事業名					
事業の目的と概要 平成27年度末(2015年度末)に廃止した江坂公園駐車場の跡地の維持管理を行います。						

I 事業の成果(実績)

指標名	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標の定義
成果の説明					

II 財務情報

◆行政コスト計算書

(単位:千円)

勘定科目	令和元年度	令和2年度 A	令和3年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	-	-	16	16
経常収入 小計(a)	-	-	16	16
給与関係費	1,795	1,821	1,778	△44
物件費	1,081	1,102	6,260	5,158
維持補修費	-	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	-	-	-	-
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	54,606	54,606	54,606	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	165	164	145	△19
退職手当引当金繰入額	1,702	72	89	17
支払利息	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	59,348	57,765	62,877	5,112
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△59,348	△57,765	△62,861	△5,096
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別費用	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別支出 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△59,348	△57,765	△62,861	△5,096
一般財源充当額	3,021	3,234	8,308	5,074
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	△56,327	△54,532	△54,553	△21

行政コスト計算書の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	決算額の主な内容
物件費	機械設備撤去等実施設計業務6,260千円の増加

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表

(単位:千円)

区分	令和元年度	令和2年度 A	令和3年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	-	-	16	16
行政サービス活動支出	3,021	3,234	8,324	5,090
行政サービス活動収支差額	△3,021	△3,234	△8,308	△5,074
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	-	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-	-
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	-	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-	-
収支差額 合計	△3,021	△3,234	△8,308	△5,074
一般財源充当額	3,021	3,234	8,308	5,074
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

キャッシュ・フロー収支差額集計表の特徴的な事項

決算額の 主な内容

◆単位あたりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」を「実績」で割って円単位で算出しています。)

指標名	年度	実績	単位あたりコスト	分析内容(前年度との増減理由)
市民1人あたりのコスト	令和元年度	373,978 人	159 円	市民1人あたり166円のコストがかかっています。 令和4年3月31日現在の吹田市人口で算出しています。
	令和2年度	376,944 人	153 円	
	令和3年度	378,781 人	166 円	
	令和元年度		円	
	令和2年度		円	
	令和3年度		円	

◆貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目		令和2年度末 A	令和3年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和2年度末 A	令和3年度末 B	差額 B-A
流動資産	現金預金	-	-	-	流動負債	164	145	△19
	未収金	-	-	-	地方債	-	-	-
	財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
	短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	164	145	△19
	徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-
	その他流動資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
					その他流動負債	-	-	-
事業用資産	有形固定資産	696,220	641,615	△54,606	固定負債	1,483	1,450	△33
	土地	-	-	-	地方債	-	-	-
	建物・工作物	696,220	641,615	△54,606	長期借入金	-	-	-
	リース資産	-	-	-	退職手当引当金	1,483	1,450	△33
	建設仮勘定	-	-	-	リース債務	-	-	-
	無形固定資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
					負債の部合計	1,647	1,595	△53
固定資産	インフラ資産	-	-	-	純資産	694,573	640,020	△54,553
	土地	-	-	-				
	建物・工作物	-	-	-				
	建設仮勘定	-	-	-				
	重要物品	-	-	-				
	図書館資料	-	-	-				
	投資その他の資産	-	-	-				
	出資金	-	-	-				
	長期貸付金	-	-	-				
	基金	-	-	-				
	徴収不能引当金	-	-	-	純資産の部合計	694,573	640,020	△54,553
その他債権	-	-	-					
資産の部合計	696,220	641,615	△54,606	負債及び純資産の部合計	696,220	641,615	△54,606	

Ⅲ 財務構造分析

▽人にかかるコストの内訳

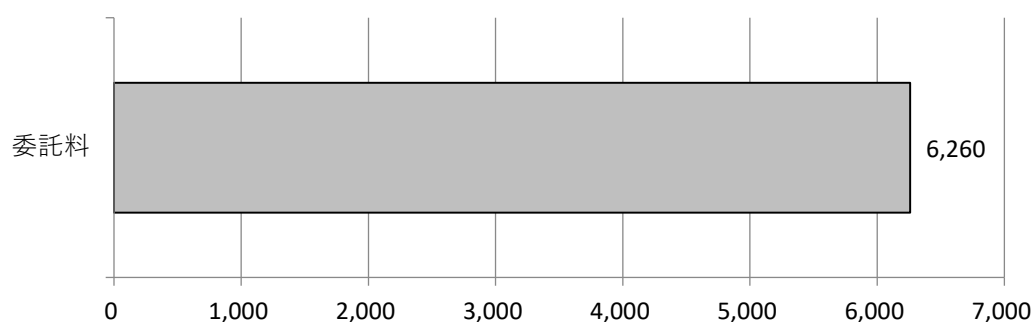
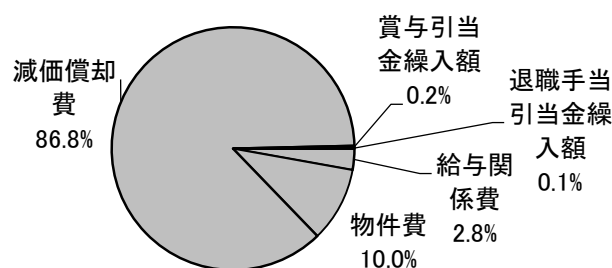
	常勤・再任用 月平均	会計年度任用等 年間従事延日数	特別職非常勤 年間従事延日数	合計(千円)
事業従事人数	0.25 人			
給与関係費等	2,011 千円			2,011
内、時間外勤務手当	0 千円			

貸借対照表の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	増減理由
建物・工作物	事業用資産54,606千円の減

▽経常費用の構成割合

物件費の内訳(単位:千円)



▽施設の概況

施設の名称	江坂公園駐車場
取得年月日	平成8年2月1日
建物・工作物の取得価額	2,075,010 千円
建物・工作物の減価償却累計額	1,433,395 千円
利用料金収入	- 千円

▽分析指標

(単位:%)

分析指標	年度	令和元年度	令和2年度 A	令和3年度 B	差 B-A
施設維持補修費比率		-	-	-	-
施設老朽化比率		63.8	66.4	69.1	2.7
受益者負担比率		-	-	-	-
徴収不能引当率		-	-	-	-
一般財源充当比率		100.0	100.0	99.8	△0.2
経常費用対公共資産比率		2.9	2.8	3.0	0.2

【参考:市保有施設全体の老朽化比率は57.6%】

Ⅳ 総括

▽分析結果の説明

廃止された施設のため、経常費用の大半を減価償却費が占め、その他は物件費等の構成となっています。

▽分析結果を踏まえた事業の課題

廃止された施設のため、利用目的の無いまま維持管理コストが発生しています。不要な駐車場設備を撤去する必要があります。